

第72回日本臨床眼科学会

ランチオンセミナー35

●日時：2018年10月13日(土) 12:50～13:50

●会場：第7会場(東京国際フォーラム Dブロック1F ホールD1)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

最新エビデンスから考える RVO治療



◆ 座長 ◆

門之園 一明 先生

横浜市立大学大学院医学研究科 視覚再生外科学
主任教授

■ 略歴

1988年 横浜市立大学医学部卒業
1999年 横浜市立大学医学部眼科講師
2005年 横浜市立大学附属市民総合医療センター眼科准教授
2007年 横浜市立大学附属市民総合医療センター眼科教授
2014年 横浜市立大学大学院医学研究科視覚再生外科学教授
現在に至る



◆ 演者1 ◆

**日常診療に役立つ
RVO画像所見のポイント**

小島 彰 先生

福島県立医科大学 眼科学講座 学内講師

■ 略歴

2004年 福島県立医科大学医学部卒業
2004年 星総合病院 初期研修医
2006年 福島県立医科大学 眼科 後期研修医
2007年 竹田総合病院 眼科
2008年 福島県立医科大学 眼科 助手
2012年 福島県立医科大学大学院医学研究科博士課程修了
2012年 太田西ノ内病院 眼科 部長
2013年 福島県立医科大学 眼科 助教
2015年 福島県立医科大学 眼科 学内講師
現在に至る



◆ 演者2 ◆

**最新のReal World Evidenceから
考えるRVO治療**

小暮 朗子 先生

東京女子医科大学 眼科学講座 准講師

■ 略歴

1996年 群馬大学医学部医学科卒業
1996年 群馬大学医学部附属病院 眼科入局
1998年 上尾中央総合病院 眼科
1999年 群馬大学医学部附属病院 眼科
2002年 聖路加国際病院 眼科
群馬大学大学院医学系研究科 視覚病態学研究生
2007年 ロンドン大学眼科 Division of Molecular Therapy
2009年 東京女子医科大学 眼科 助教
2010年 東京女子医科大学 眼科 准講師

本セミナーは整理券制でございます。

共催



Bayer バイエル薬品株式会社



Santen 参天製薬株式会社

※本セミナーのご参加にあたり、弊社による旅費の負担はできませんことをご承知ください。

最新エビデンスから考える RVO治療

網膜静脈閉塞症(retinal vein occlusion: RVO)の黄斑浮腫(macular edema: ME)に対しては、近年の眼底イメージング技術の進歩や、抗血管内皮増殖因子療法(抗VEGF薬)の承認により、治療に関する考え方が大きく変わってきました。

しかしながら、抗VEGF薬治療後には早期にMEが消褪したとしても、再発を繰り返すことも多く、また、OCTなどの画像からどのようにRVOの病態を把握し、治療方針を決定していくのか、判断に苦慮することもあります。

本セミナーでは、「最新エビデンスから考えるRVO治療」と題し、まず、RVOの画像診断や形態学的解説について小島先生よりお話頂きます。次に、小暮先生より、RVO治療における最新のデータや、自施設における治療方針についてお話頂きます。

本セミナーが明日からの診療にお役立ていただけるものと考えています。多くの先生方のご参加を心よりお待ちしております。